

フォーティーズ便り

発行:横濱フォーティーズ野球倶楽部
報道部編集
http://www.office-thank.com/~forties/

特集

第31回寿野球全国大会 平成18年5月14日 長野県千曲市・坂城町



これが噂のサロンバス



はい、勢揃い。今年は多少セーブしましたのでかなり元気。



旗手は犬塚氏/何故かご機嫌

朝から雨が降り続き、予報は下り坂明日も時々小雨。13日昼前横浜天理ビル前に集結。運転手付の豪華なサロンバス、車中のテーブルには飲み物ツマミ等々、さすが名マネージャー渡利氏の気配り最高。植木監督以下18名雨にけむる信濃路へ約4時間程のバスの旅。『長野も雨かなあ〜?』そんな心配も途端に何処へやら。すでに昨年の失敗にも懲りずに盛り上がり、ほろ酔い気分で「梅むら」へ。女将の真心こめた料理に舌鼓、程よく飲んで2次会「エリコ」でカラオケも音程の殆ど変わらぬ人、歌手も顔負けの人、歌もいろいろ人もいろいろ。これで野球出来るのかしらねえとママが呟く。カラコロとゲタを鳴らしながら宿へ帰って又飲み直し。もう寝ようぜ、朝はすずみ。え!もう朝風呂?昨日の雨は何処へやら。信州の朝は寿野球晴れ。早い朝食をすませ会場へ。初参加者も心弾ませて地元中学生の可憐な萩原嬢がブラカードを持っての先導で場内一周。式次第も終了し5色の花火がドンパチ打ち上がり轟音が響き渡る。各チームそれぞれ初戦の行われるグラウンドへ。



酔っ払いのお相手ご苦労様でした。



まさか翌日大怪我するとは



私はこれで沈没



相変わらずの二人でした



こちらも相変わらずの会長



はい、こちらもお約束の酔っ払いの勢揃い

福島会長杯 Lブロック1回戦 八幡小学校グラウンド(晴れ)

伊藤重 激走で勝利を導く 苗代 長野初舞台で快打 川崎 好投&勝越し適時打

	(0)	(2)	(1)	(4)	(1)	計	安打
フォーティーズ	0	1	0	5	1	7	(8)
八幡OB	1	0	0	1	1	3	(6)
	(1)	(1)	(0)	(2)	(2)		

勝川崎 **敗**宮原

V打点: 川崎 三塁打: 土門(横濱)
二塁打: 安藤(横濱)・中村・石井(八幡)



救急車で搬送、応急手当を受け帰ってきた時の姿です。伊藤重さん、お大事に。

伊藤重美氏 右鎖骨骨折

一塁に走り込んだ際野手と接触転倒、肩を強打し救急車で病院へ直行。吉松俊一ドクター直々の診断の結果、右鎖骨の骨折。会長、遠征監督始め全員心よりお見舞い申し上げます。1日も早い回復を願っています。

八幡		打数	安打	打点	得点
守	氏名				
6	小松	2	1	0	2
8	宮原	1	0	0	0
2	古沢	3	1	0	0
1	竹内	2	0	1	0
7	中村	3	2	1	1
3	大矢	3	0	0	0
4	石井	2	1	1	0
5	両角	2	0	0	0
9	堀木	2	1	0	0
9	高木	0	0	0	0
チーム計		20	6	3	3

横濱		打数	安打	打点	得点
守	氏名				
5	土門	2	1	0	0
6	伊藤重	3	1	2	0
走	山田	0	0	0	0
4	吉田信	3	1	0	0
3	安藤	2	2	0	2
7	伊藤慎	3	1	1	2
1	川崎	2	1	1	1
1	佐藤	1	0	0	0
2	犬塚	2	0	1	0
9	苗代	3	1	2	1
8	村瀬	1	1	0	1
チーム計		22	9	7	7

投手	回数	安打	三振	四球	失点
竹内	3	3	3	0	1
宮原	1	4	1	3	5
古沢	1	1	1	0	1
チーム計	5	8	5	3	7
投手	回数	安打	三振	四球	失点
川崎	3	2	1	2	1
佐藤	2	4	0	1	2
チーム計	5	6	1	3	3

遠征参加メンバー

会長	中筋 宏 (浜翔)	監督	植木 忠夫(港南)
主将	安藤 修一(港南)		木原 芳嗣(港南)
	土門 純 (港南)		高須賀 隆(港南)
	苗代 政治(港南)		村瀬 洋一(港南)
	山田 伸久(港南)		吉田 信晴(港南)
	伊藤 慎悟(浜翔)		丸山 正蔵(浜翔)
	伊藤 重美(湘南)		犬塚公一郎(湘南)
	川崎 美人(湘南)		佐藤 隆 (港)
	稲田 正夫(港)マネージャー		渡利 肝蔵(港南)
報道	小林一三六(浜友)		

八幡は初回小松が四球で出塁し宮原がキッチリ送り中村の左翼線適時二塁打で先制。2回我軍安藤の右中間を破る二塁打を伊藤慎の右前適時打で即同点。3回土門が左中間を破りホームを狙うも惜しくも寸前アウト。4回は安藤四球、伊藤慎中前打の1死一・二塁で川崎の中前適時打で勝越し、犬塚が送っての二・三塁で苗代の左前適時打で2点。更に村瀬・土門が歩いて2死満塁、伊藤重粘ってフルカウント走者一斉にスタート。打球は三塁前へ伊藤重懸命に走って内野安打とし2者を迎えるも野手と接触転倒で退場となる。終回地元八幡の追い上げ小松中前打・宮原四球・古沢左前打の無死満塁まで佐藤を攻めるも踏ん張って後3者を内野ゴロの1点に抑えて初戦に快勝。

優勝おめでとうございます

留守番電話で中筋会長のメッセージを、ありがたく拝聴しました。皆様の活躍、そして嬉しそうな様子が目に浮かびます。私は4月19日に食道の摘出手術を受けました。経過はすこぶる順調です。自分で考えていたより早く、皆様と一緒にプレーが出来ることを楽しみに、回復に精進しております。皆様のますますの活躍、ご健康をお祈りします。

チーム港南 小島忠雄

①福島会長杯 Lブロック決勝戦
戸倉体育館Aグランド(晴れ)
木原 絶妙！変幻自在の
軟投で伏木打線を翻弄
追い込まれてあわやヒヤリ
の逃げ切り

	(3)	(1)	(1)	(4)	計	安打
フォーティス	1	0	1	5	7	(9)
伏木野球C	0	0	0	6	6	(6)
	(0)	(1)	(1)	(4)		

勝 木原1勝 **敗** 東海

V打点: 安藤

本塁打: 杉本(富山) 三塁打: 小杉(富山)

二塁打: 伊藤慎・安藤(横濱)

中村・杉本(伏木)

我軍初回丸山・伊藤慎・安藤の3連打で先制。3回は丸山敵失で出塁し伊藤慎の左越二塁打での無死二・三塁に暴投で丸山果敢に滑り込み砂埃の中生還。4回は村瀬が内野安打で高須賀四球に代走吉田信、代打渡利の内野ゴロで二・三塁、土門投手ゴロで村瀬生還、代打犬塚遊ゴロ懸命に走り込みエラーを誘い、伊藤慎中前適時打・安藤中越適時二塁打、更に代打稲田四球・佐藤右前適時打で5点を奪い勝負あった？伏木はその裏に木原の軟投にタイミングを狂わされていた打線が1試合目の力投でやや疲れの見える川崎に猛然と襲いかかる。1死一・二塁で代打今野のショートゴロ併殺を焦って生かし新井三振の2死満塁で小杉に走者一掃の右中間三塁打、続く寺島の中前適時打の後、杉本にレフト越の2ラン本塁打を浴びあつという間に6点献上、あわやと思われたが最後本田を遊飛に仕留め辛くも薄氷の逃げ切りで決勝戦へ。

伏木		打	安	打	得
守	氏名	数	打	点	点
2	寺島	3	1	1	1
8	杉本	3	2	2	1
9	本田	3	0	0	0
3	滝本	1	0	0	1
6	本江	1	0	0	0
打	金谷	1	0	0	0
5	中村	2	2	0	1
4	下	1	0	0	0
打	今野	1	0	0	1
7	新井	2	0	0	0
1	東海	0	0	0	0
打	小杉	2	1	0	1
チーム計		20	6	3	6

横濱		打	安	打	得
守	氏名	数	打	点	点
5	土門	3	0	1	0
2	丸山	2	1	0	2
打	犬塚	1	0	0	1
7	伊藤慎	3	3	1	1
3	安藤	3	2	2	1
9	苗代	2	0	0	0
打	稲田	0	0	0	0
8	山田	2	1	0	0
打	佐藤	1	1	1	0
6	村瀬	2	1	0	1
1	川崎	1	0	0	0
4	高須賀	1	0	0	1
走	吉田信	0	0	0	0
1	木原	1	0	0	0
打	渡利	1	0	0	0
チーム計		23	9	5	7

投手	回数	安	三	四	失
氏名	数	打	振	球	点
東海	3	5	3	0	2
下	0 ² / ₃	3	0	1	5
本田	0 ¹ / ₃	1	0	1	0
チーム計	4	9	3	2	7

投手	回数	安	三	四	失
氏名	数	打	振	球	点
木原	3	2	1	0	0
川崎	1	4	1	1	6
チーム計	4	6	2	1	6



横濱		打	安	打	得
守	氏名	数	打	点	点
5	土門	4	2	3	1
2	丸山	0	0	0	1
打	木原	1	1	1	0
2	植木	0	0	0	0
4	吉田信	3	1	0	1
打	高須賀	1	1	1	0
4	渡利	0	0	0	0
3	安藤	3	1	1	1
7	伊藤慎	2	1	1	1
7	村瀬	0	0	0	0
8	川崎	2	1	0	2
6	稲田	2	1	1	2
9	苗代	1	0	0	0
打	山田	1	1	2	1
1	佐藤	2	1	0	1
2	犬塚	1	1	1	1
チーム計		23	12	11	12

小千谷		打	安	打	得
守	氏名	数	打	点	点
9	石坂	3	1	1	1
4	岩淵	3	1	0	1
5	木島	3	1	1	0
3	室橋	3	2	2	1
6	金丸	3	1	0	1
2	矢尾	3	1	2	1
8	石黒	2	1	0	1
1	阿部	1	0	1	0
1	猪俣	0	0	0	0
打	伊藤勉	1	0	0	1
7	小島	1	0	0	0
打	西巻	1	0	0	1
チーム計		24	8	7	8

②福島会長杯 決勝戦
千本柳グランド(晴れ)
植木 長野初登場で名采配
全員野球で優勝旗獲得
木原 連投に耐え優勝投手

	(0)	(3)	(0)	(0)	(5)	計	安打
小千谷OB	0	3	0	0	5	8	(8)
フォーティス	2	0	4	6	X	12	(12)
	(2)	(1)	(1)	(8)			

勝 木原2勝 **敗** 猪俣

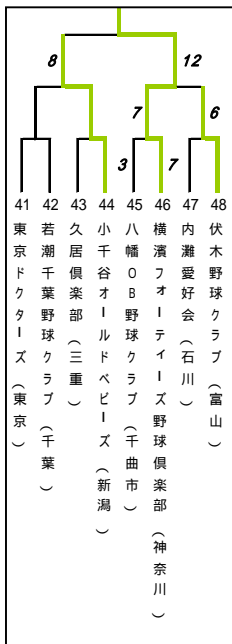
V打点: 土門

二塁打: 吉田信・犬塚(横濱)

金丸・矢尾(新潟)

初回我軍丸山死球と吉田信の左越二塁打の後安藤の左前適時打と伊藤慎の中犠飛で2点先制。2回小千谷は室橋内野安打と金丸左越二塁打の二・三塁から矢尾の左中間適時二塁打と内野ゴロで逆転を許す。3回相手も3戦目疲れの出た阿部、猪俣の両投手から5四死球と土門の左前2点適時打などで4点。4回は69才の岩淵投手から今大会大当り伊藤慎の内野安打から始まり川崎、稲田、代打山田、代打犬塚、土門、木原、代打高須賀の8連打で6点を加え勝利を不動のものとし小千谷の最後の攻撃に木原も2戦目に続いての6イニング目で疲れたか？「敵に塩です」味方のエラーもあり5点献上も態勢に影響なくマウンドを安藤にゆずる。最後をキッチリと併殺に打ち取り今大会主将としてりっぱに役目を成し遂げる。

優勝メンバー全員で、記念のパチリ
来年はこの優勝旗を誰が還しに来るのでしょうか？
最強のブロック入りが噂されておりますが



寿野球初監督で優勝名采配でした。監督、お疲れさま！

